

質疑応答書

工事名称：箕面船場阪大前駅エントランス他整備工事

質問番号	ページ番号／図面番号	質疑内容	回答
190	S031	柱配筋について、帯筋は溶接閉鎖型とするとありますが、中子筋についても溶接閉鎖型と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 又、コア部の帯筋については中子有りのカギ型と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	中子筋については、溶接閉鎖型でなくとも構いません。
191	S001、S056	地下鉄取合の開口補強躯体について、コンクリート強度が明記ありませんが、設置箇所がB3階壁柱部の範囲に該当する為、構造特記仕様書に記載の(ρ)FC27 S18を適用するものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	お見込みの通りです。
192	A026他	断面詳細図にて、各所に小立上り壁が図示ありますが、下記程度を見込むものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ・t150 D10@200ダブル 補強筋2-D13	お見込みの通りです。
193	A033	掘削開始レベルについて、レベル計画図に記載の計画建物敷地外周に記載のレベルは現況レベルと考え、その平均値を掘削開始レベルとして宜しいでしょうか。 上記が否の場合は、設計GL基準での現況地盤との差異の指示、若しくは、計画建物敷地内の詳細な現況図を御貸与下さい。	A014の全体配置図にKBM＝設計GL±0＝T.P. 103. 2と記載しております。
194	S001	床下防湿層について、構造特記仕様書にて○印がされていますが、適用範囲が不明です。敷き込み範囲を御指示下さい。 又、床下断熱材についても構造特記仕様書には明記ありませんが、要否と必要な場合は施工範囲及び仕様を御指示下さい。	床下防湿層:土間スラブ及び土間コンクリート下(ピット下は不要) 床下断熱材:不要
195	E007, E014	端子盤T－B 1－1の寸法、内器についてご指示下さい。	寸法はE007図に記載の保安器および端子板が入る大きさとしします。 参考：400W×600H×100D 内器はスペース対応で保安器・端子板は実装無し、木板・隔壁・接地端子台とします。